

気象衛星ひまわり

～宇宙からの最先端データが切り拓く未来～

静止気象衛星ひまわりの初号機が打ち上げられてから40年。
ひまわりの歴史を振り返るとともに、
新世代のひまわり8号・9号の最先端データが切り拓く未来に思いを馳せます。

日時

平成29年7月22日(土)

13:30～16:00(開場13:00)

会場

一橋講堂 東京都千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センター内

プログラム

13:30 開会挨拶

藤井 比早之 国土交通大臣政務官

13:35 基調講演 気象衛星ひまわりと共に

堀川 康 元JAXA理事、元国連宇宙空間平和利用委員会(COPUOS)議長

14:05 講演 宇宙から地球を見つめて40年 ～静止気象衛星「ひまわり」～

宮本 仁美 気象庁観測部気象衛星課長

14:40 ミニプレゼン&パネルディスカッション 新世代の静止気象衛星の利活用

パネリスト

井田 寛子 気象予報士、TBS「あさちゃん!」気象情報担当

可知 美佐子 JAXA 地球観測研究センター 研究領域主幹

郷原 健 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 企業商品業務部 課長代理

佐々木 華織 農研機構 農業環境変動研究センター 主任研究員

堀川 康 元JAXA理事、元国連宇宙空間平和利用委員会(COPUOS)議長

三好 建正 理化学研究所 計算科学研究機構 データ同化研究チームリーダー

宮本 仁美 気象庁観測部気象衛星課長

司会・コーディネーター



鈴木 奈々

日本テレビアナウンサー
平成15年日本テレビ入社。
「NEWS ZERO」「真相報道
バンキシャ!」キャスターを
担当し、現在「news every」
に出演。防災士資格を取得、
防災や災害・被災地取材も積
極的に取り組む。

ご参加は気象庁ホームページよりお申し込みください(先着定員450名、無料):お申し込み方法は裏面

主催: 気象庁、気象ビジネス推進コンソーシアム、地球ウォッチャーズ-気象友の会-

後援(予定): 内閣府宇宙開発戦略推進事務局、文部科学省、宇宙航空研究開発機構(JAXA)、

気象業務支援センター、気象振興協議会、日本宇宙少年団、経団連宇宙開発利用推進委員会、

日本航空宇宙工業会、三菱重工業株式会社、三菱電機株式会社、気象衛星ひまわり運用事業株式会社

お問い合わせ先: 気象庁観測部気象衛星課 電話: 03-3212-8341(内線2275)

出演者紹介

井田 寛子

気象予報士、TBS「あさチャン！」気象情報担当
製薬会社勤務の後、キャスターに転身。気象予報士の資格
を取得し、平成23年から28年までNHKニュースウォッ
チ9の気象キャスターを担当。筑波大学非常勤講師。地球
温暖化対策を呼び掛ける講演活動等にも参加する。



堀川 康

元JAXA理事、元国連宇宙空間平和利用委員会(COPUOS)議長
昭和48年宇宙開発事業団(当時)に入社。以来ひまわり4
号まで気象衛星の開発等を担当。その後宇宙ステーション
計画に携わり、JAXA理事、COPUOS議長を歴任。ひ
まわり8号・9号では独立審査委員長として整備に貢献。



可知 美佐子

JAXA 地球観測研究センター 研究領域主幹
平成27年10月から現職。これまで水循環観測関連の地
球観測衛星の研究に従事し、「世界の雨分布速報」
「JAXAひまわりモニタ」等の一般向けウェブサービスを
構築。現在、「しずく」衛星及び海洋環境監視研究を担当。



三好 建正

理化学研究所 計算科学研究機構 データ同化研究チームリーダー
気象庁予報部数値予報課技術専門官、メリーランド大
学助教授を経て、平成25年1月より現職。コンピュータ
上のシミュレーションと実測データを結ぶ「データ同
化」の第一人者として、天気予報の革新に挑む。



郷原 健

損害保険ジャパン日本興亜株式会社 企業商品業務部 課長代理
平成19年に入社。大阪で企業営業を経験した後、平成
24年から現部署で日本における天候デリバティブの
設計や、主に東南アジアの小規模農家を対象にした天
候インデックス保険の開発を担当している。



宮本 仁美

気象庁観測部気象衛星課長
平成28年6月から現職。これまで、気象庁で観測業務
に主に携わり、南極観測隊にも3度参加している。静止
気象衛星に関してはひまわり5号から関わっており、6
号以降については計画段階から担当している。



佐々木 華織

農研機構 農業環境変動研究センター 主任研究員
平成28年4月から現職。これまで局地気象、特に局地
風の研究に従事してきた。現在は農研機構農業環境変
動研究センターが配信する「メッシュ農業気象データ」
の日射量予測値の作成手法の開発を行っている。



会場までのアクセス

一橋講堂 東京都千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センター内
(URL:<http://www.hit-u.ac.jp/hall/>)

- ▶東京メトロ半蔵門線、都営三田線・新宿線 神保町駅 A9出口より徒歩4分
- ▶東京メトロ東西線 竹橋駅 1b出口より徒歩4分
- ※ 駐車場・駐輪場等はありません。公共交通機関をご利用ください。



お申し込み方法

気象庁ホームページ内のシンポジウム開催のお知らせページからご応募ください。
定員になり次第、募集を終了いたします。

気象庁ホームページ http://www.jma.go.jp/jma/press/1706/23b/20170722_symposium.html

申込締切り 7月19日(水)

※ 個人情報は厳重に取り扱い、本件に関する連絡以外には使用しません。



申し込みに関するお問い合わせ

気象衛星シンポジウム事務局 (受付時間9:30 ~ 18:00) 担当:毛利

TEL: 03-5362-0120 FAX:03-5362-0121 E-mail: jmahimawari@omc.co.jp